

# 御幸まち協だより 第4号

発行 御幸地区まちづくり協議会広報情報部  
御幸地区コミュニティセンター  
亀山市東御幸町二二〇—三  
電話・FAX 83-1232

E-mail miyukimail2203@zc.ztv.ne.jp

## 御幸地区敬老会開催

福祉環境部長 小林 智子

9月9日(土)午後より29名の方々に参加いただき敬老の日を祝う「感謝のつどい」を開催しました。本年度からは、個人情報等の縛りから例年通り75歳以上の方に「記念品」をお配りする事が困難となりました。しかし、より多くの高齢者の方々に参加いただくこと参加資格を70歳まで引き下げた開催となりました。

今回のつどいの内容は、お茶ソムリエの市川講師による煎茶講習、桂三翁さんによる落語二席、参加者皆さんでミニゲームをしました。特に、ゲームでは、賞品獲得を目指して4チームに分かれチーム順位・個人順位を競っていただきました。終盤1点を争う熱戦が繰り広げられ、童心に返ったような笑顔と歓声が会場に響き渡り、大盛り上がりとなりました。賞品をそれぞれにお渡ししました。

福祉環境部員全員で皆さん楽しんでいただくように準備しました。美味しいお茶を飲んで、落語で笑って、ゲームで楽しんでいただいた半日でした。来年もより趣向を凝らしたつどいを催しますので、ぜひ多くの方のご参加を心より願っています。

## 「感謝のつどい」に参加して

大石 伸子

本年度より、名称が「感謝のつどい」と、また、出席年齢も70歳からと、変更になったとのこと。私は今年から出席いたしました。

まず、お茶の入れ方では、時間をかけて余裕の気持ちでお茶を入れることを学び、美味しくいただきました。

次の落語では、みなさんと共に大笑いです。私の日常生活ではあんなに笑うことがありません。一番目の落語の中の、ためきの「たあーちゃん」が、とても面白く、よく笑いました。

ゲームでは、チーム対抗で行い、みなさんとコミュニケーションがとれました。元氣クラブで、時々ゲームをしています。何をやっても楽しいものです。

賞品もいただき、ありがとうございました。会長様、部長様、部員の方々、大変お世話になりました。心温かい、おもてなしありがとうございました。



## 「感謝のつどい」に参加して

釜田 秀和

本年度の御幸地区まちづくり協議会の「敬老会」は例年75歳以上の方が対象でしたが、本年度は70歳以上の方を対象に実施しますという事で、「感謝のつどい」になりました。

平成29年9月9日(土)13時から開催されました。当日男性7名、女性22名の参加でした。

主催者の挨拶で始まり、お茶ソムリエの指導のもと、煎茶の美味しい淹れ方を教わり、皆で淹れて美味しくいただきました。

休憩の後、桂三翁(かつらさん)さんの、古典落語と、新作落語の二題を拝聴しました。新作落語で、現代の風潮を、巧みに織り込んで、面白おかしく語り、皆を笑いの渦に引き込んでくれました。桂三翁さんは、安濃町の出身で、昭和57年に桂三枝(現六代文枝)に入門されたそうです。最後に、赤、青、白、緑のチームに分かれ、ハッコーゲーム等に挑戦しました。和気あいあいの中ゲームを楽しみました。

16時すぎに何事もなく、すべての行事を終えました。本当に楽しい1日を過ごさせていただきました。

「感謝のつどい」を企画、準備、実行して頂きました関係者の皆様から感謝いたします。



## ふれあい小旅行

レクリエーション体育部長 野田 健一

去る10月15日に当地区まちづくり協議会主催のふれあい小旅行を「お城シリーズ」の一環として「伊賀市の上野城」へのバス旅行を開催しました。

本年は、レクリエーション体育部と青少年育成部の合同企画で体験型を取り入れ、老若男女(三世代)総勢七十名弱の大所帯となりました。

雨男のレク体育部長のせいなのか、朝から小雨が降っており午前8時半に文化会館を出発し、亀山駅前経由で一路伊賀市を目指し上野城へ到着。白鳳城と呼ばれる上野城内を見学し、最初は伝統伝承館にて組紐作りを体験。4班に分かれ、8本の紐を180度廻して行くのですが、年齢差が如実に出来栄に表れる結果となりました。最後に金具を付けてもらいキーホルダーが完成し無事終了。

昼食場所の上野ドライブインで大人は「伊賀牛牛汁膳」を、小学生は「伊賀ランチ」を食べていただき、休む間もなく次の「モクモクファーム」へと移動するが、徐々に雨脚が強くなり到着する頃には本降りとなっていました。

二つ目の体験であるウイナー作りを行うためファーム内のB体験室

へと歩を進め、それぞれの作業テーブルにつき体験開始。ウイナー作りの一番大事な練り作業に使う冷たい氷(荒熱を取るため)のため手ががじかみ、その手で羊の腸へ肉詰め作業をしました。その後、ポイルをもらったウイナーのお土産を片手に、亀山への帰路につき午後四時半すぎに無事到着。出来あがった作品を手にした会員達の笑顔を見て、そして、何よりも事故や怪我なく無事に帰って来られたことに、今回の企画も含めてホッと胸をなでおろした次第です。

## 三世代交流旅行

青少年育成部 伊東 めぐみ

「子供達の声は、騒音ですか?」思い返せば誰もがそのスピーカーでした。

「いまどきのママは・・・?」「大正の母から見れば、昭和のお母さんも・・・?」だったのでは。「移動する時、早く歩けない?」誰もがいつしか、ゆっくの一歩になるでしょう。

今年、やっと形になった。「三世代交流旅行」お互いを知る、素敵な一日になりました。初めての機会でしたので、皆様からの厳しいお声も沢山あると思いますが、まずは、一緒に過ごせた事が大切な一歩になったと私は、安堵しています。

いつもと違う顔ぶれにちよっぴり、ぎこちないバスからのスタート。雨の中、上野城への登城、石段不安でした(笑)なんとか入城して、見上げた赤い階段の急な事・・・

でも天守閣から、あたりを見渡した時、殿様気分になりました♪組紐体験、私の頭脳が足りないのでしょうか?交互に繰り返す単純な作業なのですが話をしながらだと、手が止まってしまう?普段とは、違う意味の汗を笑いながらかきました。ランチタイム、座席配置を心配していたのですが子供達の着席の早さに助けられました。

さあ、クライマックス。

モクモクファーム、到着時、雨も本降り・・・傘さし移動だったから、子供達がよそ様の団体について行ってしまっまうハプニングも(笑)。みんなエプロン姿で「ウイナー作り」お肉を「ネ」ネ、水を入れて、「冷たい」なんて悲鳴が上がりがり、何とも賑やかな教室でした。出来上がるウイナー仲良くくっ分配?食べ物の恨みは、お怖いですが(笑)



幼い子の日記の様な文章になってしまいました：

最後に御礼を伝えさせて下さい。初の試み「三世代交流旅行」快く皆様に企画として御賛同頂いた事を始めとし、数々の優しいお気持ち。御幸地区の皆様「ありがとございました。」願わくば、少しずつ改善されながら続いていき、いつの日か私がゆっくりに歩けた時、地元の子供達とふれ合えるその日を想って結びの言葉といたします。

### ふれあい小旅行に参加して

亀山西小学校六年 木島 夏野

ぼくは、10月15日、地域のバス旅行で伊賀上野城の見学と、組ひも体験と、モクモクでウインナー作りをしに伊賀に行きました。行きバスの中では、友達と好きなことを話しながら楽しく過ごしました。

一番最初の伊賀上野城に着いたときは、けっこう雨が降っていました。石で滑って転びそうになりながら、急な坂を上って、おっきなおっきな天守閣の下まで行って、くつをぬいで、じっくり甲冑や刀などを見て、上の階に上っていくと、一番上の階は展望台みたいにくすぐ見はらしい所でした。遠くの方まで見えました。けど、もっと晴れている日は、もっと向こうまで見えたのかな、と思いました。

次は組ひも体験です。お城から歩いて行ける所がありました。そこでは丸い土台に糸がセットされていて、順番にきれいなひもを編んでいきました。はまってしまい、家でもしたくなりました。

そして最後にモクモクでのウインナー作りです。ウインナー作りは、けっこう簡単でした。羊の腸のセットされたお肉を細く出す道具にお肉を入れてギューと押し出して作りました。そしてゆで上がったウインナーをちょっとだけ試食して、みんなで分けて持って帰りました。

帰りのバスでは、ちょっと疲れてぐったりとして帰って行きました。伊賀上野城は初めてだったので、とてもおもしろかったです。

組ひもはぼくの大好きな自転車に乗るときに付けることにしました。そしてウインナーは、とてもなくおいしかったです。

最後ににふと、やっばりおじいさんやおばあさん達が行ったからから楽しくなったんだとあらためて思いました。



### 第29回 御幸地区文化祭(三世代交流)開催について

教育文化部長 鋤田 大作

11月4日(土) まずまずのお天気恵まれ、御幸地区まちづくり協議会主催の文化祭が開催されました。今年は、自主防災部の協力で防災意識の向上のため、地震体験車による震度体験を地域の方に体験していただきました。また、又防災クイズも行われ、8名の方が満点でした。屋内では芸能発表が行われ、アモーシカめやまの大正琴、亀山キロハナのフラダンス、みゆき元氣クラブの歌とダンスを若いも若きも楽しみました。

恒例の作品展示では伊勢型紙、陶器、小学生の作品等地域の方々、子供たちの工夫を凝らした力作ぞろいでした。屋外では育成会によるゲームコーナーや飲食屋台で豚汁・ホットドッグ・おにぎり、綿菓子・みそ焼うどんを用意しましたが、好評で全品完売となりお腹も心も満足しました。午後は、出前教室公開講座で山原昭子さんの歌、和田暁帆さんの伴奏で童謡等を一緒に合唱して楽しい時間を過ごしました。その後、青少年育成部による三世代交流ゲームとして、福笑い・あやとり・トランプ等三世代で懐かしの遊びを和気あいあいと楽しむことができました。最後にお楽しみ品のビンゴゲームを今年も参加できるようにしましたが、過去最高の97名の参加をいただき熱気ムンムンに盛り上がりました。なお、今回の文化祭開催について御幸地区まちづくり協議会一体となって各部会の役員、関係者の皆様にはご協力いただき深くお礼申し上げます。



### 楽しかった文化祭

亀山西小学校六年 森川 李夢

私はみゆき地区の文化祭に行きました。

朝9時50分すぎに行ったらだれもいないのかと思って歩いていたらたくさんいて6年生はお手伝いをするけど2・3人くらいしかいなくて他のみんなは地震体験をしていて私はどうしたらいいのかわからなかったけど地震体験が終わったあと私のお友達が声をかけてくれて「おはよう」と言ったら「いっしょに地震体験行こ！」と言ってくれてうれしかったです。地震体験が終わったあと私はお友達といっしょに綿あめを買って食べました。おいしかったです。いろいろお手伝いしたあと豚汁を飲んでお風呂のみそ焼うどんを食べました。少しからかったけどお腹がいっぱいになったのでよかったです。1時になってから私たち(6年生)は防火フェアに行きました。消火器の練習みたいなのをして2回目の地

震体験をしてたくさん並んだはしご車体験をしました。はしご車に乗ったときおもしろかったけど少し風が吹いていたのでゆれて怖かったです。防火フェアが終わって、みんなで帰る時けむり体験をして帰りました。少し臭かったです。コミュニティに帰ったあと皆でコミュニティの中へ入っているいろいろなゲームをみゆきのおばあちゃんたちと遊びました。はじめに係の人にあやとりを渡されたので自分でわかる技をしていたら近くにすわっていたおばあちゃんたちが私が「あやとりじゃようすにするねー」と言ってきて「教えてって」言ってきて教えてたらおばあちゃんたちが笑って来て楽しかったです。みゆきの人「このおばあちゃんとお手玉で対決してっ」と言ってやったら私が勝ってイエー、となりました。みんなでゲームをやったあとみんなが楽しみにしていたビンゴがありました。私は最後らへんにビンゴになったけど洗剤をもらいました。この日は、すごく楽しかったです。



### 初ビンゴ商品ゲット



### あやとり指導

### お知らせ

○第十三回亀山市壮年ソフトボール大会不参加

御幸まち協の参加者が少なく棄権しました。来年度はぜひ参加者を募り参加したいと思えます。皆様奮ってお集まりください。ただし、大会は台風で中止となりました。

○今年度末を目標に御幸地区まちづくり計画書の作成を進めています  
○夏休みにみゆきコミュニティの草取りを亀山中生徒(御幸地区)と福祉環境部で行いました。